

黒滝山「大日尊」秋の例大祭

256年前から湯宮、鳴内、木綿畑本田/新田自治会がお守りしています！

9月15日(日)鳴内黒滝山にて大日尊秋の例大祭が開催されました。例大祭は春と秋に行われており、口頭伝承されてきた大日尊念仏を今年は地域住民11名によって唱えられました(この地区では念仏もすと言う)。

黒滝山大日尊は黒滝山頂上までの24札所を参詣する山岳信仰の「一の木戸」と言われていて、昔は大日尊のお堂に籠もり、心身を清めてから参詣したそうです。平成8年におこもり堂も建て替えられて、現在はそのおこもり堂で例大祭が行われています。

大日尊保存会と湯宮、鳴内、木綿畑本田、木綿畑新田の4つの自治会によって例大祭が続けられていて、初詣にお参りされるほど地元住民に今でもとても愛されています。4つの地域の絆の強さを感じる一日となりました。



おこもり堂



大日尊さまと不動明王さま



この鐘を鳴らしながらお念仏を唱えます

